

点検整備記録簿
 特定整備記録簿(写)

点検の結果及び整備の概要

型式指定・類別区分番号
 オーダーナンバー 75887

3 ()
 (12) (+) 12ヶ月定期点検

点検良好	交換	調整	A	清掃	C	省略	P
レ	×	△	T	給油(外)	L	該当なし	/
特定整備	修理	締付	T	給油(外)	L	該当なし	/
○	△	△	T	給油(外)	L	該当なし	/

「電子制御装置整備の概要」 センサ(カメラ、レーダーその他)、FCUの脱着口 センサに取付られた車体前部、窓ガラスの脱着口 センサ(カメラ、レーダーその他)、FCUの機能調整口

ステアリング装置	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	○
ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ	○	
ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	○	
☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	○	
ロッド、アーム類のボールジョイントのダストブーツの亀裂、損傷	○	
☆ステアリング・ナックルの連結部のがた	○	
ホイール・アライメント	○	
パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	○	
☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ	○	
☆パワー・ステアリングのオイルの量	○	
パワー・ステアリングの取付けの緩み	○	
ブレーキ装置	ブレーキ・ペダルの遊び	○
ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間	○	
ブレーキの効き具合	○	
パーキング・ブレーキの効き具合	○	
ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	○	
ブレーキ液の量	○	
ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷	○	
ブレーキ・ホイールシリンダの機能、摩耗、損傷	○	
ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	○	
ブレーキ・チャンパのロッドのストローク	○	
ブレーキ・チャンパの機能	○	
ブレーキバルブ、クイック・リリースバルブ、リリーバルブの機能	○	
ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	○	
ブレーキ倍力装置の油圧、空気、チェックバルブ、リリーバルブの機能	○	
ブレーキ・カム、カム、摩擦	○	
ブレーキ・ドラムとのすき間	○	
☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	○	
ブレーキ・ドラムの摩擦、損傷	○	
ブレーキのバック・ブレーキの状態	○	
☆ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	○	
☆ブレーキ・パッドの摩耗	○	
ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	○	
センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	○	
センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	○	
センタ・ブレーキのライニングの摩耗	○	
センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	○	
二重安全ブレーキ機構の機能	○	

走行装置	☆タイヤの空気圧	○
☆タイヤの亀裂、損傷	○	
☆タイヤの磨耗	○	
☆ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	○	
☆ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷	○	
リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷	○	
☆フロント・ホイール・ベアリングのがた	○	
リヤ・ホイール・ベアリングのがた	○	
サスペンション	リーフ・スプリングの損傷	○
リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷	○	
リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	○	
コイル・スプリングの損傷	○	
コイル・サスペンションの取付け、連結部の緩み、がた	○	
コイル・サスペンション各部の損傷	○	
エア・サスペンションのエア漏れ	○	
☆エア・サスペンションのベローズの損傷	○	
☆エア・サスペンションの取付け、連結部の緩み、損傷	○	
エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能	○	
ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	○	
動力伝達装置	クラッチ・ペダルの遊び	○
クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	○	
クラッチの作用 / クラッチ液の量	○	
☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ	○	
☆トランスミッション、トランスファのオイルの量	○	
☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	○	
ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダストブーツの亀裂、損傷	○	
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	○	
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	○	
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンター・ベアリングのがた	○	
☆電子制御装置	☆電子制御装置	○
電気装置	☆点検時期	○
☆バッテリーの電圧	○	
ディストリビュータのキャップの状態	○	
バッテリーのターミナル部の緩み、腐食	○	
電気配線の接続部の緩み、損傷	○	
エンジン	低速、加速の状態	○
排気ガスの色 / CO、HCの濃度	○	
☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	○	

使用者(依頼者)の氏名又は名称
 株式会社 共生物流

自動車登録番号又は車両番号
 相模 830 あ 8158

住所
 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目2-1

車台番号
 FRR90-7131366

シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態	○	その他の点検・整備項目	燃料エレメントの状態	○
エンジン・オイルの漏れ	○	燃料漏れ	○	
ファンベルトの緩み、損傷	○	冷却水の漏れ	○	
☆ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置	○	メーターリング・バルブの状態	○	
メーターリング・バルブの状態	○	最大積載量シカの状態	○	
ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	○	発炎筒交換	○	
燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷	○			
チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	○			
燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能	○			
触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	○			
二次空気供給装置の機能 / 排気ガス再循環装置の機能	○			
減速時排気ガス減少装置の機能	○			
一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	○			
付属装置等				
ホーン的作用 / ワイパ的作用	○			
ウインド・ウォッシュャ的作用 / デフロスタ的作用	○			
ハンドル・ロック装置的作用	○			
☆エキゾースト・パイプ、マフラーの取付けの緩み、損傷、腐食	○			
マフラーの機能 / エア・タンクの腐食	○			
エア・コンプレッサの機能	○			
プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	○			
非常口の扉の機能 / フレームボデーの腐食、損傷	○			
☆スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷	○			
☆スペアタイヤの取付状態	○			
☆ツールボックスの取付けの緩み及び損傷	○			
連結装置のカブラの機能、損傷	○			
連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷	○			
※シート・ベルトの損傷、作用	○			
開閉緊急停止装置の機能 / ショック・アブソーバの機能	○			
高圧ガスを燃料とする燃料装置等	○			
☆パイプ・ジョイント部のガス漏れ、損傷 / ガス・ボム取付けの緩み、損傷	○			
車載式故障診断装置	○			
☆OBDの診断の結果	○			
日常点検				
バッテリー液の量	○			
冷却水の量	○			
エンジン・オイルの量	○			
エンジンのかかり具合、異音	○			
ヘッドランプ(ストップランプ)の点検	○			
ヘッドランプ(ストップランプ)の点検	○			
☆ディスク・ホイールの取付状態	○			

CO	----- %
HC	----- ppm
●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)	
●ブレーキ・パッド ライニングの厚さ	
前輪	左 7 mm 右 7 mm
後輪	左 6 mm 右 6 mm
前輪	左 6 mm 右 6 mm
後輪	左 6 mm 右 6 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)	点検年月日	整備主任者の氏名
南関東日野自動車株式会社 相模原支店 神奈川県相模原市南区当麻3590 関東指第2-2353号 認証番号2-4757号	5年12月6日	諏訪 弘樹
	整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
	5年12月7日	154052 km

(☆印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目)
 ※印はバス、タクシー、人の運送の用に供するレンタカー等が対象。
 ◎印は車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車対象。
 ステアリング装置、ブレーキ装置、走行装置、サスペンション、動力伝達装置、電気装置、エンジン、ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置、付属装置等、高圧ガスを燃料とする燃料装置等の各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。OBDとは車載式故障診断装置を示します。

事業用自動車等・別表3
 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっており、生涯記録簿として長期間携行保存してください。
 使用者用